

## 一般会計の自主財源と依存財源

区 分		決算額(万円)	歳入に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
自主財源	町税	20億945	13.7	△3.3
	うち町民税	10億2,042	7.0	△7.5
	うち固定資産税	7億7,259	5.3	2.1
	うち町たばこ税	1億7,520	1.2	△2.5
	分担金および負担金	7,368	0.5	△16.2
	使用料および手数料	2億4,316	1.7	△6.3
	寄附金	14億2,967	9.8	24.5
	その他の自主財源	22億7,032	15.6	30.9
	自主財源計	60億2,628	41.3	13.5
依存財源	地方交付税	56億1,754	38.3	△3.5
	国庫支出金	7億9,873	5.4	△34.2
	道支出金	7億6,669	5.2	27.6
	町債	8億5,842	5.9	△34.2
	その他の依存財源	5億9,984	3.9	4.7
	依存財源計	86億4,122	58.7	△9.2
歳入合計		146億6,750	100.0	△1.0

※歳入全体の自主財源の占める割合は、41.3%と低く、依存財源である地方交付税が38.3%を占めています。地方交付税に依存した財政構造となっています。

## 一般会計性質別歳出の状況

区 分		決算額(万円)	歳出に占める割合(%)	対前年度増減率(%)
消費的経費	人件費	19億5,054	13.8	△1.5
	その他の消費的経費	57億2,900	40.4	1.9
	消費的経費計	76億7,954	54.2	1.0
投資的経費		15億2,252	10.8	△30.2
その他	公債費	13億1,318	9.3	2.0
	その他	36億4,396	25.7	19.3
	その他計	49億5,713	35.0	14.2
歳出合計		141億5,919	100.0	0.2

※その他の消費的経費は、建物の維持管理費や補助金、給付金などです。  
 ※投資的経費は、道路の改良、建物の改修や災害復旧などの公共事業です。 ※公債費は、町債(借金)返済の経費です。

# 財政状況はどうなっているの?



### 平成29年度の健全化判断比率が公表されました

	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
八雲町の比率	—	—	9.1%	11.1%
早期健全化基準	13.77%	18.77%	25.0%	350.0%
財政再生基準	20.00%	30.00%	35.0%	

### 公営企業の資金不足比率

	病院会計	水道会計	経営健全化基準
資金不足比率	—	—	20.0%

- ◎実質赤字比率～一般会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の一般会計は黒字となっています。
  - ◎連結実質赤字比率～全会計の財政状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の全会計の合計は黒字となっています。
  - ◎実質公債費比率～借金の償還額から、資金繰りの程度を表す数値です。
  - ◎将来負担比率～一般会計が将来支払いが必要となる借金などから、財政を圧迫する可能性の度合いを表す数値です。
  - ◎資金不足比率～経営状況の悪化の度合いを表す数値です。八雲町の病院会計および水道会計は資金不足が発生していません。
- ※八雲町は、全ての比率で国が示す「健全化基準」を下回っていますので、財政状況には問題はありません。しかし、将来の投資状況によってはこれらの数値が上昇しますので、今後とも健全化に向けた努力が必要です。